

No.26-17

2026年3月25日

エーザイ株式会社

家族の会話から将来の親の健康リスクへの備えをサポートする  
親子対話促進アプリ「ヒビノエ」をリリース

「家族の今がわかる・自然に話せる・リスクに気づける・備え方がわかる」  
を一体化した家族アプリ

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫）は、このたび、離れて暮らす成人親子のコミュニケーションを促進し、将来の親の健康リスクへの備えをサポートする親子対話促進アプリ「ヒビノエ」をリリースしたことをお知らせします。



親と子の間のコミュニケーションは、子の就職、結婚、出産、育児といったライフステージによって大きく変動します。子世代が30～40代になると仕事の責任も増して多忙になることに加え、子育ても忙しくなり、親とのコミュニケーションは疎かになりがちです。しかし、その間、いつまでも元気だと思っていた親世代は高齢となり、健康面の不安を抱える年齢に差し掛かっています。そして、いよいよ親の健康不安が顕在化したとき、日ごろのコミュニケーション不足が影響し十分な備えがないまま、突然、親の介護や支援の問題に向き合わざるを得なくなるケースが少なくありません。その結果、仕事と親の介護の両立という深刻な課題に直面するビジネスケアラー問題は、本人だけでなく企業経営や社会全体においても重要なテーマとなっています。

こうした事態に備えるためには、親子のコミュニケーションが疎遠になりがちな時期こそ、日々のやり取りを通じて親の変化に気づき、将来について自然に話し合える関係を築くことが重要だと考えます。「ヒビノエ」は、家族の会話を起点に健康や将来リスクへの備えを促すことを目的とした親子コミュニケーションアプリです。離れて暮らす親子が忙しい中でも気軽に継続して繋がり合える仕組みを通じて、親の変化に対する見守りや気づきを提供するとともに、家族の関係性をさらに深化させ、親子で踏み込んで話しにくい将来の健康、介護リスクやそれに対する備え、金銭問題や相続といった問題に関するコミュニケーションをサポートします。

当社は、創薬の枠を超え、他産業や自治体とともに「認知症エコシステム」の構築を推進しています。「ヒビノエ」を通じて、生活者が親子の絆の中で将来の健康および介護リスクに気づき、主体的に備えることができる社会の実現に貢献することをめざします。

以上

## 【ヒビノエの4つの特徴】

### 1. AI 絵日記・画像生成機能（家族の“今”を無理なく伝え合える）

AI 絵日記は、家族がお互いの“今”の様子を無理なく共有できるよう設計されています。短い文章や3~5個のキーワードを入力するだけでAIが絵日記やイラストを自動生成し、ゆるキャラ風や水彩画風など好みのスタイルも選べます。言葉では伝えにくい近況や気持ちも自然に届けられ、投稿には「いいね」やコメントを返せるため、無理のない距離感でコミュニケーションが生まれます。



### 2. 家族AI「フクマル」トーク（聞きにくいことも自然に話せる）

「フクマル」は、家族との対話をより自然で安心できるものにするを目的として設計されたフクロウ型キャラクターです。「フクマル」とのトーク機能では、質問や相談に応じるだけでなく、家族のトークルームにも参加して投稿内容や会話の流れを学習し、適切なタイミングで話題を投げかけたり問いかけたりしてくれます。これにより、健康・介護・お金・相続といった“聞きにくい話題”も自然に共有しやすくなります。テキストや写真も送れ、日常の連絡ツールとしても活用できます。



### 3. 家族のイマ（将来リスクへの“気づき”を得る）

「家族のイマ」は、家族が楽しみながら健康状態や生活習慣について“気づく”ことを目的とした機能です。歩数や活動量がランキング形式で見えるだけでなく、脳健康度については当社が提供する認知機能チェックツール「のう KNOW®」（非医療機器）を用いて脳年齢のスコアを算出し、家族で共有できます。加えて、脳トレゲーム、食習慣のセルフチェックや、もしものときに必要となる費用や時間のシミュレーション機能など、現在の状態だけでなく将来リスクの理解までを自然に促します。



### 4. そなえ（将来への“備え方”を知る）

「そなえ」は、家族が将来直面する可能性のあるリスクに対して具体的な備えを知り、行動にかなげることを目的とした情報提供エリアです。ヒビノエのパートナー企業が提供する信頼性の高いコンテンツをまとめており、健康・暮らし・金融・介護など幅広いテーマの記事やクイズで学べるほか、アプリ限定のクーポンなどの特典も用意されています。日常の延長で自然に予防行動に移れるよう設計されています。

#### 【ヒビノエの名前に込めた想い】

「ヒビノエ」は、“日々のやりとりが、未来の安心につながる”という思想から生まれました。特別な出来事ではなく、日常の何気ない一言、ひとコマ、ひとつの絵。それらが積み重なることによって、家族の距離が少しずつ縮まり、いつか来るかもしれない健康不安についても、自然に話せる関係が育っていく。日々の絵が、家族の安心を描いていく。それが、ヒビノエという名前に込めた想いです。

#### 【アプリの利用・公式サイトについて】

「ヒビノエ」アプリは公式サイト（<https://lp.hibinoe.jp/>）からダウンロードできます。公式サイトでは、ヒビノエの機能紹介、登録方法やユーザーの皆様へ伝えたいヒビノエの「想い」を掲載しています。また、ヒビノエを通して、「家族で親の健康や将来リスクに備える社会」を共に実現していくパートナー企業・団体を募集しております。詳しくは公式サイトよりご確認ください。

**【アプリ概要】**

サービス名：ヒビノエ

提供開始日：2026年3月23日

提供形態：スマートフォンアプリ（iOS / Android）

利用料金：無料（一部有料機能あり）

公式サイト：<https://lp.hibinoe.jp/>

問い合わせ先：[info@hibinoe.jp](mailto:info@hibinoe.jp)